

## 東京 2020 パラリンピック競技大会日本代表推薦選手選考に関する Q&A

### Q クラスステータス「R」保持選手は、パラリンピックに出場することはできますか？

⇒出場することができません。

T/F20の選手は2018年1月に、新たなクラス分けシステムを導入したことにより、「R」または「C」クラスステータス保持の全選手が「R」ステータスへ変更されました。

「R」の選手は出場資格ランキング枠及びハイパフォーマンス割当枠の獲得の対象となります。しかし、Qualification Regulations 出場資格において、T/F20に存在しない「FRD」と「R」の違いについて触れられていないことから、「枠獲得資格と出場資格の違いについて」をWPAへ質問しました。WPAからは「現時点ではQualification RegulationsにあるFRDの条件に従う。」との回答があり、「FRD」の存在しないT/F20においては必然的に「C」が必要となりました。以上、「枠獲得資格(R可)」と「出場資格(R不可)」に齟齬が生じることから、当連盟の選考基準 1.3)を変更することとしました。

### Q クラス分けの機会はどのようになりますか？

⇒WPA2021シーズンの大会スケジュールが公表されましたが、いまだ国際クラス分け実施可否についてはWPAが調整を進めています。その中で、WPAは各NPCに対して11月10日までに国際クラス分け実施希望を提出するよう求めました。

当連盟では2021シーズンのクラス分け受検の基準を以下のように定めました。

2021年強化指定選手で（必須条件）

- ① クラスステータスが「R」の選手。
- ② MES ランキング上位の選手。
- ③ MES ランキングが同じ場合は2021年MPA指定記録への達成率が高い選手。
- ④ クラスステータスが「N」の選手の内、MES ランキング相当が上位の選手。

※付与された受検枠数に対して、基準を①から適応していく。

新たな情報が入り次第、HPにてお知らせします。

### Q クラスステータス「R」の選手が2021年4月1日時点で出場資格ランキング枠該当選手（24カ月ランキング）6位以内だった場合はどうなりますか？

⇒「R」の選手はJPCへの推薦およびエントリー等の手続きまでに、「C」を取得する必要があります。

「24 month ranking（2019年4月1日～2021年4月1日）6位以内の者。」の出場枠について「東京2020パラリンピック競技大会の日本代表推薦選手の選考について（2020年11月改定）」

1. 選考対象条件」を満たさない場合には、その当該出場枠の取り扱いを選考委員会で協議し理事会で対応を決定します。



Q ハイパフォーマンス割当枠の代表推薦選手選考基準について、選考対象期間終了時にクラスステータスが「R」だった場合はどうなりますか？

⇒ハイパフォーマンス割当枠の代表推薦選手選考基準に沿って選考していきますが、「R」の選手はJPCへの推薦およびエントリー等の手続きまでに、「C」を取得する必要があります。その手続きまでに、国際クラスステータスが出場資格基準を満たさなかった場合は推薦順位を取り消すことがあります。